

会員交流会は見送ります



iくらぶは本年度、会員交流会の開催を見送ります。会員交流会は毎年度1回開催することにしていましたが、事務局では、新型コロナウイルスの感染防止、参加する会員の皆さまの健康を考慮すると、開催は困難と判断しました。2019年度から3年連続で開催できず、誠に残念ですが、ご理解くださるようお願い申し上げます。

また、茨城新聞社の主催事業で4月の「日立さくらロードレース大会」が新型コロナの影響により3年連続で中止となりました。「第49回日本の書展茨城展」（4月9日～14日、ザ・ヒロサワシテイ会館）は開催に向けて準備を進めています。新型コロナ感染第6波の早期収束やウクライナからのロシア軍撤退を願うばかりです。

板谷波山 生誕150年 記念展に合わせ連載

今年、陶芸家で初めて文化勲章を受章した筑西市出身の板谷波山（1872～1963年）の生誕150年に当たります。

記念展として筑西市は「板谷波山の陶芸～麗しき作品と生涯」を4月16日から6月19日まで開催します。全国から集めた波山の傑作177点を、しもだて美術館、板谷波山記念館、廣澤美術館の市内3会場に一斉展示されます。

これに合わせて、茨城新聞では波山の功績や名品、記念展の見どころを紹介する連載を行います。どうぞ楽しみにしてください。

波山が工芸作家たちに呼びかけ1930年3月に結成した茨城工芸会は、設立当初から茨城新聞社も関わり、その2カ月後に第1回茨城工芸美術展が当時の茨城新聞社の「いはらき記念館」で開かれ、成功を収めました。波山と当社はこうした縁があり、隔年開催の茨城工芸美術展は昨年45回を数えたところでした。

茨城工芸会も「板谷波山生誕150周年記念 茨城工芸会展（仮称）」を10月8日から12月18日まで、しもだて美術館で開催します。



茨城新聞イメージキャラクター「ひばぶん」です

来春入社 of 社員を募集しています

茨城新聞社は2023年4月入社 of 社員を募集しています。iくらぶ会員の皆さまのお知り合の方で就職活動をしている学生さんらがおられましたら、ぜひ「茨城新聞社で社員を募集

している」と一声かけていただければ幸いです。募集内容は次の通りです。

【総合職】記者、営業、IT技術職等。※配属先は入社後に決定

【採用人数】若干名

【応募資格】1994年4月2日以降の生まれで4年制大学または大学院を卒業（修了）、もしくは2023年3月に4年制大学または大学院を卒業（修了）見込みの方。学部・学科不問。

【応募方法】就職情報サイト「マイナビ2023」から当社にエントリーする。

【応募締め切り】3月31日（木）書類選考の上、筆記試験に参加いただく方に連絡します。

【問い合わせ】茨城新聞社総務局人事部（電）029（239）3002